

第44回かばらふれあいり川柳

課題「盆」

【秀】 盆の入りバイクで駆ける若い僧

平野千世子

【秀】 待ち侘びて逢瀬短い送り盆

弓 正幸

【準】 酔い客もない街角の盆踊り

田中英人

【準】 新盆に川柳届け惚ぶ夏

小野昌子

嫁の身に休みもなくて盆が過ぎ

藤村節子

送り火を焚いて淋しい又一人

金子敏子

彼の世より俗の賑い盆踊り

早乙女健

お中元年金だけじゃ付き合えず

原田俊夫

迎え火は父母と語れる夏の盆

亀井富巳江

殿様の夫は天国私地獄

立岩ちる

次回の締め切り日は十月五日です



はじめての方も歓迎、お待ちしております。

秀句には賞呈あり。

投句の際には住所、氏名を書いてください。

投句用紙は自由です。(二句まで)

蒲原診療所の受付に投句箱を置きかえました。ご注意ください。

郵便での投句も受け付けます。官製はがき封書どちらでも結構です。

締め切りは 10月5日です。 あて先 〒120-0003 足立区東和3-4-15 蒲原診療所内 友の会事務局

課題 自由句

【秀】 視力良しそれでも未来見えて来ぬ

藤村節子

【秀】 澁滞のニユース着にワイン飲む

早乙女健志

【準】 マニフェスト火花を散らす夏の陣

金子敏子

【準】 派遣切り一方役所じゃ天下り

弓 正幸

老いてまだやる気まんまん三紙読む

原田俊夫

一票でドラマ生れる熱い夏

平野千世子

弱者また自然の猛威に涙する

小野昌子

もつと舞へ生きてるあかしほたるの火

田中英人

いじらしく雑草の中らん一輪

立岩ちよ

奥久慈の自然に抱かれ釣りをする

亀井富巳江

次の課題は「実り」と「虫」です